

福祉サービス第三者評価結果

①第三者評価機関名

株式会社シーサポート

②事業者情報

名称：	北本市立あすなろ学園	種別：	多機能型事業所
代表者氏名：	島崎 信一	定員(利用人数)：	50 名
所在地：	〒 364-0013 埼玉県北本市中丸10-54-2	TEL	048-592-6260

③評価実施期間

令和2年6月10日（契約日）～令和5年7月5日（評価結果確定日）

④総評

◇特に評価の高い点

①継続した尽力が利用者のモチベーション向上・選択の幅拡大につながられています

小集団活動による外出行事のほか各種レクリエーションの実施、多様な作業の受注等への注力により利用者のモチベーション向上と選択の幅を広げることが実現しています。ケース検討による利用者の特性把握、利用者・保護者の希望を聴取する仕組み、併設の相談支援事業所との連携等々「あらゆる角度から分析」と「事業所全体による継続した取り組み」が結果として表れています。

②マクロの目標をミクロの改善につなげる取り組みに運営の手腕が発揮されています

毎年度重点目標を定め、具体的数値目標と達成水準を明確にしたうえで、運営の進捗が図られています。また指定管理者として行政からモニタリングおよび指定管理業務外部評価委員による検証がなされており、運営への指標としています。利用者の特性や行動まで網羅した「支援の手引き」、事業所全体を見える化した週案、ポイント制による工賃計算等などの標準化につなげられており、マクロの目標をミクロの改善につなげる取り組みに運営の手腕が発揮されています。

③地域交流と衛生確保の両立が果たされた取り組みは特筆に値します

家族会の継続開催、ホームページでの活動発信、作品展への出品、さおり織体験開催などがなされており、コロナ禍にあってもできる限り活動を継続しようとする方針に「利用者・家族への配慮」と「地域との共生」への姿勢を理解することができます。地域交流と衛生確保の両立が果たされた取り組みは特筆に値し、あらためて管理者と職員の尽力・工夫に敬意を表します。

◇特にコメントを要する点

月次報告書の作成と分析、法人内および各種団体への会合により運営状況と取り巻く環境の把握がなされています。分析結果等を踏まえ、「通過型の施設として・公立施設として」の役割を全うすべく運営の方針が立てられています。現在進行形で進められているものも含め、本評価を通じて下記の課題と目標が抽出されています。

- ・強度行動障害・重度障害者の受け入れのための研修参加や将来を見据えた体制づくり
- ・工賃ベースアップのための委託事業者との継続的話し合い
- ・新型コロナウイルスの影響にて中断している音楽活動・鑑賞、レクリエーション等の再開
- ・スキルアップの見える化を採用増につなげる法人の取り組みへの協力

⑤第三者評価結果に対する事業者のコメント

第三者評価を通じて施設運営を振り返ることによって、取り組むべき課題等が明らかになりました。  
今回の受審結果では、高い評価を戴いておりますが、これに甘んじることなく、今後もサービスの質の向上に向け積極的に取り組んでまいります。

⑥各評価項目にかかる第三者評価結果

別紙「評価細目の第三者評価結果」のとおり